

## 疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

## 研究課題名

臨床検体から分離された侵襲性感染症原因菌の分子疫学解析と薬剤耐性化の経年推移

## 研究計画

## (1)背景・意義

東京医科大学 微生物学分野で行っている上記の課題の研究に対し、菌株提供の協力要請があった。提供菌株の16SrRNA 解析による菌種の同定、病原因子の解析、薬剤耐性遺伝子の有無の解析をしてもらうことは、治療上の参考データとして大きな意義を有する。

## (2)目的

侵襲性感染症例から起炎菌と推定される細菌の解析を行い、細菌学的ならびに症例の背景解析等を実施しまとめて公表し、社会貢献することを目的としている。

## (3)方法

無菌的な検査材料から分離された細菌のうち、肺炎球菌、A・B・C・G 群溶血性レンサ球菌を東京医科大学微生物学分野に送る。血清型・耐性遺伝子・emm 型・莢膜型を解析し、結果を報告してもらう。解析結果を臨床に報告する。

## 個人情報の取り扱い

本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように匿名化した上で、細心の注意を払い安全に管理します。なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。

## 連絡先